

2020(令和2)年9月9日

高ヶ坂・成瀬地区協議会役員の皆様

成瀬コミュニティセンター運営委員会委員長 大倉 博志

令和2年度「地区協議会・成瀬コミュニティセンター合同イベント案」

9月5日の成瀬コミュニティセンター役員会にて検討した、コロナ環境下にて、上手に共存できるイベント案についてご提示いたします。

実施条件としては、適正体温、マスク着用、適正消毒の上参加し、イベント環境は極力、密閉・密集・密接の三密を避ける工夫をした上で実施、会場内での食事は禁止。

但し、2021年1月にコロナ感染状況を判断して、状況によっては中止も有りうる。

記

1. イベント開催日時: 2021年3月21日(日) 13時～16時

但し、役員は12時集合(昼食を各自済ませて参加)

センターないで食事が取れないので終日実施は難しいとの判断。

2. イベントの実施形態案

案1: グラウンド開催を基本に、室内1階にて実施(ホール、多目的室、地区協議会室)

①グラウンドにて: 吹奏楽、和太鼓、太極拳、その他提案あれば

②室内にて: 展示コーナー、紙工作(パパラ)、スマホ相談、ボッチャ、その他提案あれば

案2: 室内中心に1階と2階の多目的室Cにて実施(雨天対策と密にならない環境維持)

①ホールにて: 音楽(独唱、弦楽四重奏)、マジック、

発表会(コロナ環境下での新生活様式1年の体験から良かった事とは)

凡例→読書量増、テレワークにて、ウォーキング開始、家庭食が増えた、

家中心の生活より・・・

②室内にて: 展示コーナー、紙工作(パパラ)、スマホ相談、ボッチャ、その他提案あれば

3. 今後の進め方

- ・本日の意見を加えて、9月11日の成瀬コミュニティセンター運営委員会にて検討
- ・12月中旬までに、出演者確定と運営の詳細決め、実施体制の確定
- ・2021年1月にコロナ感染状況を考慮し、実施最終判断(中止も有りうる)

4. 課題は新生活様式に沿った協力要請と三密回避の運営体制と参加者の調整をどうするか